

【今号のトピックス】

以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【越境 E コマース等新事業発展をサポート 広東省対外貿易の質と量の安定を促進する 20 の税関措置】](#)

[【河套深圳園區の科学研究人材 1.5 万人超】](#)

[【珠海經濟特區低空交通建設管理條例 1 月 1 日から施行】](#)

【越境 E コマース等新事業発展をサポート 広東省対外貿易の質と量の安定を促進する 20 の税関措置】



このほど、税関総署広東分署は広東省の高度な対外開放と対外貿易の質の高い発展促進に着目し、商務部の対外貿易の安定成長を促進する 9 つの措置及び税関総署のボーダービジネス環境の更なる最適化、企業の通関の利便性を促進する 16 の措置が広東省で実行の上成果を出していることに基づいて「広東省税関が省の貿易円滑化レベルをさらに高め、対外貿易の質と量の安定を促進する

20 の措置」（以下「20 の措置」）を発行し、広東省の対外貿易がその勢いを安定させ、新たなレベルへ以降することをさらに支援していきます。

税関総署広東分署の馮国慶副主任によると「20 の措置」は、広東省の高いレベルの対外開放をサポート、広東省の重点産業チェーン、サプライチェーンの高品質な発展をサポート、対外貿易発展の新たな原動力の育成、企業のコスト削減と効率アップをサポート、税関の利便性レベルを継続的に向上、という 5 つの面に重点を置き、対外貿易を安定させ、利便性を促進するための複数の措置を打ち出しました。

広東省のハイレベルの対外開放のサポートにおいては、横琴、前海、南沙、河套など主要な協力プラットフォームにおいてより多くの税関システムの革新と政策の統合を行い、税関総署がサポートする「南沙新発展をサポートする 20 の措置」及び「河套改革開放の全面的深化をサポートする 10 の措置」を十分に活用し、積極的に横琴の「エリア別管理」のモデルルームを構築します。越境貿易の円滑化を促進するための専門プロジェクトを継続的に展開し、広州、深圳、東莞などの主要パイロット都市をベンチマークとして全省一体の促進を実現していきます。

広東省の重点産業チェーンのサプライチェーンの高品質な発展をサポートする面においては、穀物流通の「水から水への積み替え」と「水から鉄道への複合一貫輸送」モードを推進し、大湾区の港湾エリアで穀物加工専門産業の発展をサポートします。「鉄鉱石」インテリジェント検査監督モデルを複製・推進し、エネルギーと鉱物製品の輸入を保護します。南沙、新沙、小漠などの主要な自動車輸出入港で「ワンストップ」統合サービスを提供し、港での全車両検査能力のレベルアップを推進します。省内の主要国際空港では「インテリジェント旅行検査」の建設を推進し、税関監督を旅客通関プロセスに組み込み、旅客通関体験をさらに最適化します。南沙・前海総合保税区と大湾区空港クラスタとの間の物流接続を拡大し、総合保税区における航空貨物の「ワンストップ」通関をサポートするために、インテリジェントな手段を最適化します。東莞－香港国際空港センターの有効性を引き続き向上させます。

対外貿易発展の新たな原動力の育成サポート面においては、重要な中間財の輸出入を促進し、「保税+」、越境 E コマースやその他の新しいビジネスモデルの発展をサポートし、省全域にわたる港湾の現地化改革を全面的に推進し、輸入真空包装部品や大型設備など港湾で検査する条件が整っていない貨物または港湾での検査に適さない貨物を直接企業の倉庫に持ち込み、検査作業を実施することが認められ、企業の通関コストを削減し、ハイテク企業の品質向上と効率化サポートにつなげていきます。

企業のコスト削減と効率向上サポート面においては、ハイレベル認証企業の育成を強化します。全国 17 ヶ所の技術貿易評価基地の役割を十分に発揮し、技術貿易措置に対応するサービスを強化します。優遇貿易協定に基づく免税・減税、政策に基づく免税・減税、「内陸水路の関税控除」、出港地での税還付などの優遇税制の実施を推進し、先端技術設備、基幹部品などの輸入を支援します。大湾区の「複合港」と「一つの港」政策を改善し、事業の規模と範囲を継続的に拡大します。広州と深圳の国際航空ハブとしての発展を支援し、広州交易会や第 15 回全国運動大会などの重要な展示会や大イベントにおいて、人や貨物の効率的な通関のためのサービスを提供し、国際ビジネス交流を促進します。

税関の利便性レベルの継続的向上面においては、物流業務サービスの効率を向上させ、大湾区の「複合港」と「一つの港」政策を改善し、鉄道高速通関と鉄道・公共複合輸送モードの応用を促進し、広東省の「一帯一路」立体相互接続・相互通信ネットワークの建設に参加することを積極的に支援します。監督管理制度の革新を深化させ、「ワンロック越境」「一回入力、（税関・検査機関の）2 ヶ所へ申告」「三拠点情報連動通関」などの改革を拡大し、必要な条件を備えた港湾での「一地両険」「檢疫、通関検査を一回で完了」「多部門連係ワンストップ」等の通関モードを推進し、香港珠海マカオ大橋での通関監督を最適化し、「香港車両の北上」と「マカオ車両の北上」に関わる政策を改善し、「広東省車両の南下」の促進をサポートし、香港珠海マカオ大橋の通関効率を継続的に高めていきます。

【河套深圳園區の科学研究人材 1.5 万人超】



「現在、河套深圳園區には 1.5 万人を超える科学研究人材が集まっており、2021 年と比較し 2.5 倍に増加しています。その内、院士（アカデミーメンバー）の数は 2 名から 16 名に、国家海外高度人材は 6 人から 22 人に、香港・マカオ人材は 69 人から 1,061 人に増加し、14.3 倍の成長を見せています」この度、2024 年「百名海外ドクター、ポストドクター広東南部ツアー」深圳分会場のイベントが河套深圳園區で開催され、河套發展署の関係者がこのデータを明らかにしました。

「河套深圳園區計画」では、国際的なイノベーション人材港を構築し、国際競争力のある人材採用・活用メカニズムを構築し、国際的な視野を持つ科学技術リーダー人材を集めることが記載されています。現在、園區には、アップル、スターバックスなど 8 つのフォーチュン・グローバル 500 の研究開発センターを含む 440 社以上の科学技術企業が集まっており、晶泰科技（XtalPi）、深圳データ取引所、深開鴻（Shenzhen Kaihong）などの機関が主導するハイエンド科学研究プロジェクト 160 件以上が実施されており、16 名の国内外の院士専門家と世界大学ランキングトップ 100 の香港の五つの大学を引き入れ、持続的に強化されるイノベーション資源の集積力とイノベーション人材の吸引力を示し

ています。

人材を留めるために、園区は人材と科学研究体制を継続的に最適化し「成果制+ポイント制+推薦制」の多元的評価体系を導入するのみならず、全国に先駆け課題募集制、チーム公募制、政府企業連動制、プロジェクトマネージャー制、同業者評価制の5つの科学研究管理体制を先行的に実施し、産業界と科学研究界のリソースを統合し「ボトルネック」問題の解決を推進しています。2024年上半期には、園区内の「一号通道」の車両出入の承認権が深圳側に移管され、年内には50社以上の科学研究機関人員の車両の効率的な出入境が実現できる見込みで、深圳－香港間の「30分科学研究サークル」が河套において加速的に形成されています。

「人材は科学技術系企業の最大の資本です。」同イベントで、深圳鯤雲信息科技有限公司（CORERAIN）の共同創業者兼CTO（最高技術責任者）の蔡権雄氏は、深圳の海外帰国人材代表として、企業が河套に拠点を置く理由について語りました。「人材だけではなく、企業は研究開発機関、川上・川下サプライヤー、生産・販売業者を含む完全な産業チェーンを河套で見つけることができます。さらに重要なのは、河套が税務や用地の面で企業に政策的な優遇を提供するだけではなく、政府の日常的な管理や運営に最先端の科学技術を物理的に応用しており、企業の製品研究開発に大きな自信と原動力をもたらしています。」と述べました。

将来、河套深圳園区は香港と協力し国際的な科学技術イノベーションを推進するという中心的な課題に焦点をあて、より深く幅広い人材紹介・育成メカニズムを構築することで国内外の大学、科学研究機関、企業との協力をさらに深め、香港と共同で国際的なイノベーション人材港を構築し、より多くの海外人材に深圳でのイノベーションと起業のためのより良いサービスとサポートを提供していきます。

【珠海經濟特區低空交通建設管理條例 1月1日から施行】



珠海市人民政府の記者会見において「珠海經濟特區低空交通建設管理條例」（以下「條例」）は**2025年1月1日**から発効することがわかりました。本條例は、珠海市が政策により都市低空産業のビジネス化運営を加速させる積極的な取り組みであり、珠海市における低空交通インフラ建設および低空經濟の発展に法的な保障を提供するものと思われます。

2024年7月、広東省中国共産党委員会と広東省政府は、広東省における低空經濟の質の高い發展大会を開き「広東省における低空經濟の質の高い發展の促進行動方案（**2024－2026年**）」を発表し、**2026年**までに低空經濟の規模が**3,000億元**を超え、広州・深圳・珠海の**3つの**核心地区の連携によるサポート、大規模發展という低空經濟産業の枠組みが基本的に形成されるという目標を明確に打ち出しました。

「珠海市はすでに良好な低空經濟の産業基盤を持っており、例えば、エアショー・チャイナやアエロ・アジア（AERO ASIA）のプラットフォーム、大量の陸上島嶼輸送にかかわる多くの応用シナリオがあり、横琴・広東省・マカオ深度協力区における低空經濟發展のための法的要求もあります」

会議では、珠海市党委員会副秘書長兼市国有資産監督管理委员会主任の李文基氏は、珠海市の低空經濟分野における関連法規をできる限り早く制定するチャ

ンスをつかむことは、低空経済の産業クラスタとイノベーション環境の構築及び珠海市と協力区における低空経済の質の高い発展の促進の上で非常に大きな意義があると述べました。

本条例では、低空交通の建設と管理という「小さな切り口」から出発し、低空経済の発展において直面しているメカニズム・制度的な障害および飛行サービス能力不足に対する具体的な解決策と措置を打ち出し、政府の責任、インフラ建設、空域の協調管理、飛行活動の管理、安全監督管理など、これまでの関連法規にまだ詳しく規定されていない重要事項について、革新的な方法で規定が策定されており、国の関連立法作業に「珠海サンプル」を提供しました。

珠海市は、本条例の実施を徹底するために、航空交通管理機関および民間航空管理部門との低空飛行共同管理メカニズムを構築し、低空空域の管理、インフラ建設、飛行規則の策定、飛行サービス保障などを着実に推進し、市の低空交通管理サービスプラットフォームの建設と運営を着実に実施し、低空産業の発展のために物質上の「ハード基盤」及びアイデアという「ソフトサービス」を提供していきます。

珠海市はさらに、「低空+」応用シナリオの整備を加速し、無人航空機の都市間輸送やラストマイル配送への応用を促進し、救急管理、医療輸送、都市公共管理などの分野における無人航空機の応用を拡大し、各種の低空経済における新興消費プロジェクトの発展を積極的に導き、支援し、新たな都市化や農村の活性化といった重点事業の活性化を図り、低空経済における新技術・新製品・新モード応用の検証を促進し、都市低空技術の実証を展開する予定です。

【参考資料】

・越境 E コマース等新事業発展をサポート 広東省対外貿易の質と量の安定を促進する 20 の税関措置

・河套深圳園區の科学研究人材 1.5 万人超

・珠海經濟特區低空交通建設管理條例 1 月 1 日から施行

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。
(WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。



=====

[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいりますので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所
担当:

香港：新井 茂 <s.arai@aoba.com.hk>

広州：Monica Tian/田 倩 <monica.tian@aoba.com.hk>

北京：Susan Zhao/趙 素艷 <susan.zhao@aoba.com.hk>

=====